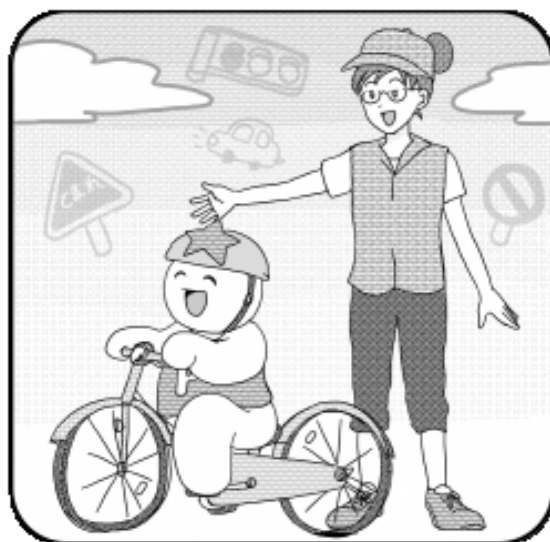


# 交通・天文教室の手引き

(令和5年度用)



前橋市児童文化センター

# 目 次

|     |                                      |     |
|-----|--------------------------------------|-----|
| I   | 児童文化センターにおける交通教室について・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1～3 |
| 1   | 目的                                   |     |
| 2   | 児童文化センターにおける交通安全教育の考え方               |     |
| 3   | 交通教室の学習内容                            |     |
| II  | 児童文化センターにおける天文教室について・・・・・・・・・・・・・・・・ | 4～6 |
| 1   | 目的                                   |     |
| 2   | 児童文化センターにおける天文教育の考え方                 |     |
| 3   | 天文教室の学習内容                            |     |
| III | 交通・天文教室実施について                        |     |
| 1   | 交通・天文教室利用の流れ                         | 7   |
| 2   | 令和4年度児童文化センターの交通・天文教室実施上の留意事項        | 8   |
| 3   | バス乗車の留意点                             | 9   |
| 4   | 交通教室の留意点                             | 10  |
| 5   | 持ち物・服装                               | 10  |
| 6   | 事前・事後指導                              | 10  |

## I 児童文化センターにおける交通教室について

### 1 目的

児童文化センターの施設を活用した交通教室を通して、進んで交通ルールを守り、危険を回避し、安全に行動できる能力や態度の育成を目指します。

### 2 児童文化センターにおける交通安全教育の考え方

学校における交通安全教育は、特別活動「日常の生活や学習への適応及び健康安全」や学校行事「健康安全・体育的行事」、保護者や地域と連携して行う安全教育などを含めて、全教育活動を通して行われるものです。実際の指導においては、自分や周囲の人々の生命を尊重し、危険を予測し、日常生活を安全に保つために必要な事項を理解する内容が挙げられます。他にも、進んで決まりを守り、危険を回避し、安全に行動できる能力や態度を育成するなどの内容が考えられ、児童には登下校の際や放課後、休日など自身の安全に留意して行動することが求められます。

しかし、交通安全教育の中でも自転車走行についての学習では、次のような課題があります。

- ・家庭の養育環境はもとより自宅周辺の交通量や地形の違いによって、これまでの経験や自転車操作の技能など児童の実態に差があること
- ・学校で自転車を用いて実践を伴った指導をすることが難しい内容であること

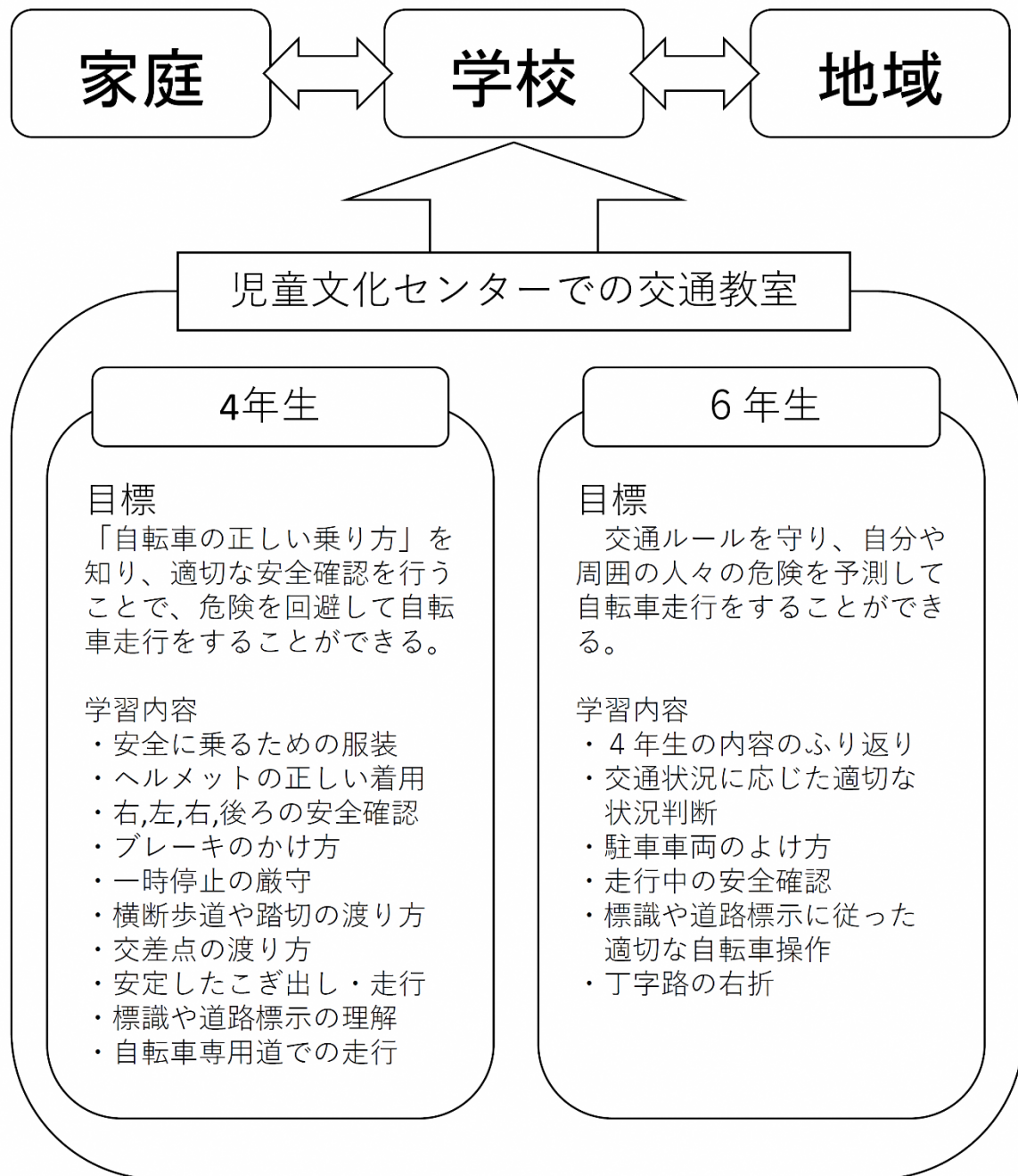
このような課題に対処するため、前橋市教育委員会では、学校における交通安全教育に加え、児童文化センターの施設を用いて、児童が自転車走行について実践的に学ぶことのできる交通教室を実施し、前橋の子供たちに安全に行動できる能力や態度を育成することとしています。

4年生を対象にした交通教室では、児童が一人で自転車に乗り始める時期に合わせて、自転車操作の習熟を図ります。具体的には、適切な安全確認を行うことで危険を回避し、安全に自転車に乗ることができるよう、実際の自転車走行を想定した場面での指導を行います。

6年生を対象にした交通教室では、中学校における自転車通学等を見通して、進んで交通ルールを守り、自分だけではなく周囲の人々の危険を予測し、安全な自転車走行ができるよう、より実践的な場面での指導を行います。

これらの交通教室を通して交通ルールや交通マナーの意義について理解し、日々の生活の中で安全に気をつけ生活する意欲や態度を養うとともに、安全に気をつけた実践を重ねていくことで交通安全教育における実践力を培うことができると考えます。

# 「生きる力」をはぐくむ交通安全教育



## 児童文化センターにおける交通安全教育

### 3 交通教室の学習内容

|              | 4 年生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 6 年生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事前学習         | 1 「交通教室のしおり」を活用した事前学習を行い、交通教室に向けて意欲を高める。<br>《※交通教室事前学習指導(例)参照》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの危険について考える</li> <li>・日々の自転車の乗り方について振り返る</li> <li>・交通教室のめあてや内容について理解する</li> <li>・自転車の点検方法を知る</li> <li>・交通教室に向けた「自分のめあて」を考える</li> </ul>                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 児童文化センターでの学習 | 2 諸注意，教室準備<br>(1) 自転車操作の基本を確認することで，自転車操作の基本を理解する。<br>(右足ペダル，安全確認，ブレーキのかけ方など)<br>・班分けをして，ゼッケン，ヘルメットをつける<br>・班ごとに外へ移動<br><br>3 自転車走行<br>(1) 練習(児童文化センター内の道路)(全員)<br>先導車に続いて，児童文化センターの道路を走行し，自分の自転車走行技術を確認する。<br><br>(2) 下見走行(練習コース)(全員)<br>先導車に続いて，練習コースを1周することで，コースを知るとともに，練習走行への意欲を高める。<br><br>(3) 練習走行(練習コース)(3人組)<br>グループごとにコースを周回して，交通ルールを学びながら，自転車操作の技術を高める。<br>・右足ペダル，安定したこぎ出し，走行<br>・標識や道路標示の確認<br>・一時停止を守る<br>・踏切や横断歩道の渡り方 など | 2 諸注意，教室準備<br>(1) 自転車操作の基本の振り返りを行い，自分の自転車の乗り方について考える。<br>(右足ペダル，安全確認，ブレーキのかけ方など)<br>(2) 自転車走行時，加害者になってしまう危険性について学び，安全に走行しようとする意識を高める。<br>・班分けをして，ゼッケン，ヘルメットをつける<br>・班ごとに外へ移動<br><br>3 自転車走行<br>(1) 下見走行(練習コース)(全員)<br>先導車に続いて，練習コースを1周することで，コースを覚えるとともに，練習走行への意欲を高める。<br><br>(2) 練習走行(練習コース)(個人)<br>個人でコースを周回して，交通ルールを確認しながら，自転車操作の技術を高める。<br>・自転車操作の基礎を確認する<br>・周囲に目を配りながら自転車走行する<br><br>(3) 実践走行(児童文化センター内の道路)(個人)<br>児童文化センター内の道路を自由に走行することで，周囲の状況判断をしながら適切な自転車走行をするための意識を高める。<br>・交通ルールを守る<br>・周囲の状況を把握しながら安全に走行する<br>・駐車車両のよけ方を学ぶ<br>・丁字路の右折の方法を学ぶ |
| 事後学習         | 4 ふり振り返り<br>・「交通教室のしおり」を使ってふり振り返りを行うことで，今後の交通安全に対する意識を高める。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

※実施内容について詳しく知りたい点がありましたら，事前にご相談ください。

## Ⅱ 児童文化センターにおける天文教室について

### 1 目的

児童文化センターの施設を活用した天文教室を通して、天体観察の技能の習熟を図り、月や星に対しての理解を深めるとともに、天文に対する興味・関心を高める。

### 2 児童文化センターにおける天文教育の考え方

学校における天文教育は、理科の教育課程に位置づけられ「B 生命・地球」に区分されています。実際の指導においては、平成20年度の学習指導要領の改訂の目標に「見通して観察を行うこと」や「実感を伴った理解を図ること」が示され、より充実した観察を行うことが求められました。また、平成29年度の改訂では「理科の見方・考え方」において「地球」を柱とする領域では、時間的・空間的な視点で捉えることが求められています。

しかし、学校における天文教育においては、児童が理解を深める上で次のような課題があります。

- ・継続的な観察が必要だが、天候に左右されやすいこと
- ・いつどのように観察を行わせるかについての専門的な知識が必要なこと
- ・児童が宇宙空間を想像し、天体の位置関係等を把握することが難しいこと

そこで、前橋市教育委員会では、児童文化センターのプラネタリウム施設を用いてこのような課題に対処することとしました。時間や空間を変化させて継続的な観察を再現し、実感を伴って学ぶことにつながる天文教室を実施し、児童が「理科の見方・考え方」を働かせ、身に付けるべき資質・能力を育成することとしています。

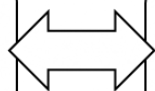
4年生を対象にした天文教室では、地上から見える星や月の動きについて、天体の観察・記録の方法を中心に学習し、技能の習熟を図るとともに、星の明るさ、色、月の形の変化についての指導を通し、天体観察への意欲向上を図ります。

6年生を対象にした天文教室では、これまでの天文学習の復習に加え、地上から見た一ヶ月間の月の形や位置の変化、宇宙空間の視点からの太陽、月、地球の位置関係等についての指導を通して、多面的な天体の見方を養います。

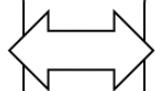
これらの天文教室を通して、児童が学校での天文学習において主体的に天体観察に取り組む意欲を高め、観察や考察を通して実感を伴った理解を深めるとともに、天文に対する興味・関心を高めることができると考えます。

# 「生きる力」をはぐくむ天文教育

家庭



学校



地域

## 児童文化センターでの天文教室

### 4年生

#### 目標

星座早見の使い方や、月の観察や記録の方法などの技能を身につけるとともに、天文に対する興味関心を高め、主体的に天文学習に取り組む態度を身につける。

#### 学習内容

- ・太陽の動き
- ・星座早見の使い方
- ・月の観察方法
- ・観察記録用紙の使い方
- ・今日の星座
- ・夏の星座
- ・星の明るさや色
- ・星の動き
- ・月の日周運動

### 6年生

#### 目標

月の満ち欠けの要因について考え、月・太陽・地球の位置関係に起因することに気づくとともに、天文に対する興味関心を高め、主体的に天文学習に取り組む態度を身につける。

#### 学習内容

- ・太陽の動き
- ・月の満ち欠け
- ・月の位置や形
- ・月と太陽との位置関係
- ・月や太陽の表面の様子
- ・今日の星座
- ・冬の星座

移動天文教室（希望校から選択して実施）

学習内容（月や星座・星の並び、日周運動、天体望遠鏡による観察）

## 児童文化センターにおける天文教育支援

### 3 天文教室の学習内容

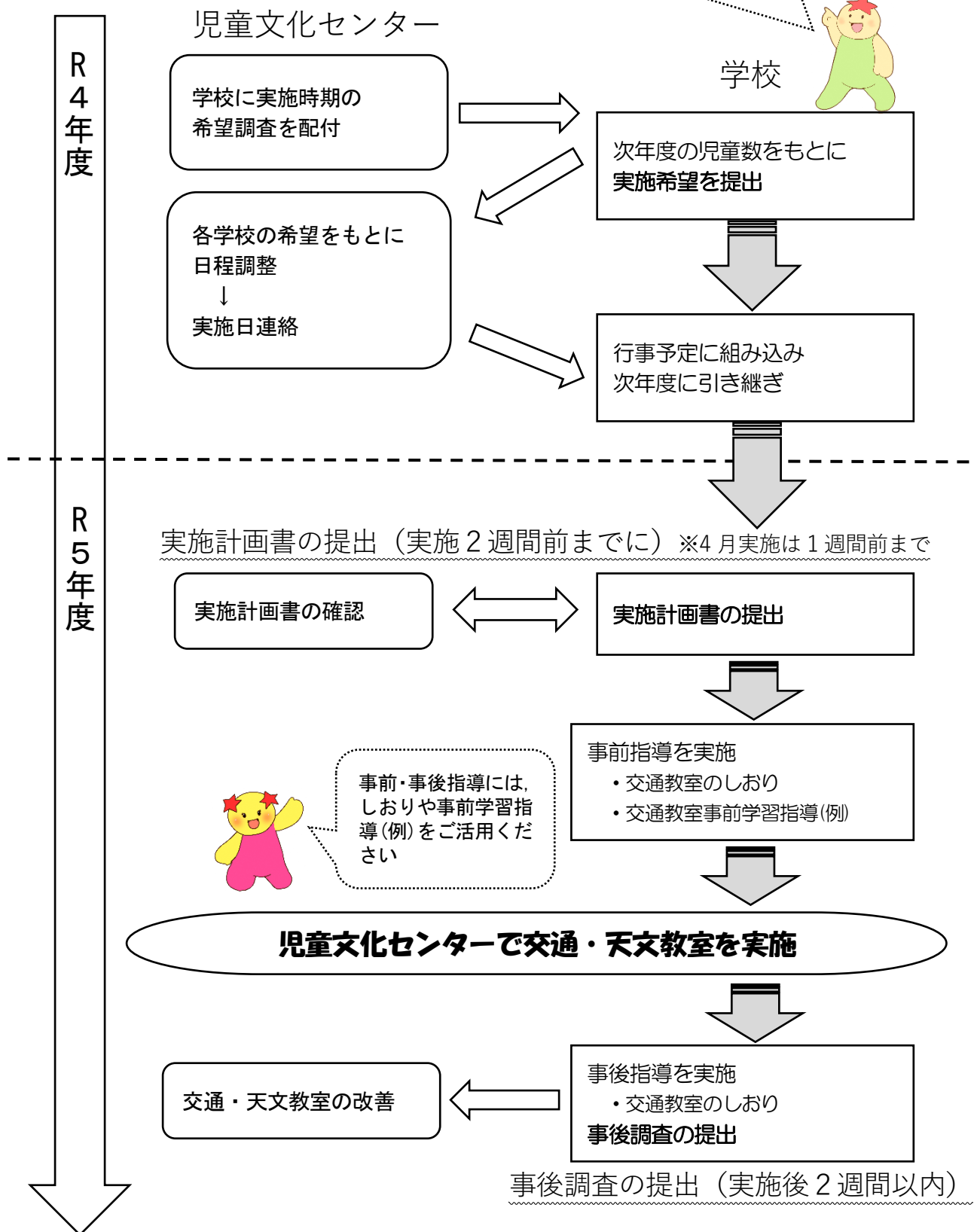
| 4 年生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 6 年生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【目標】<br/>星座早見の使い方や、月の観察や記録の方法などの技能を身につけるとともに、天文に対する興味・関心を高め、主体的に天文学習に取り組む態度を身につける。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>【目標】<br/>月の満ち欠けの要因について考え、月・太陽・地球の位置関係に起因することに気付くとともに、天文に対する興味・関心を高め、主体的に天文学習に取り組む態度を身につける。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <p>1 導入<br/>学習の約束を確認し、プラネタリウムでの天頂や方位を実際の空の見え方と結びつけることで、これからの学習に対する意欲をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラネタリウム室内での学習の仕方について</li> <li>・既習内容の確認<br/>(太陽の観察方法や日周運動について)</li> <li>・4 方位、太陽が南中する高さなどの確認</li> </ul> <p>2 今夜の星空と観察日の星空<br/>星座の探し方の技能を身につけたり、プラネタリウムで星座を見つけたりする活動を通して、星座に親しむとともに、天文に対する興味・関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星座早見の使い方 (今夜の星座)</li> <li>・今夜の星座 (季節の星座など)</li> <li>・観察日の星座 (観察する星座など)</li> </ul> <p>3 月の学習 (月の動きと観察方法)<br/>月が満ち欠けしていることを知ったり、月の観察方法や記録の仕方についての技能を身につけたりすることを通して、実際の観察への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月の満ち欠けの様子を知る</li> <li>・観察する方位を確かめる</li> <li>・方位と高さの目印になる建物等をかく</li> <li>・こぶしを使って高さを測る</li> <li>・記録用紙へ記入する (月の位置、形、時刻)</li> </ul> <p>4 本時のまとめと今後の見通し<br/>本時の学習についてまとめ、今後の天文学習に向けての意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察時期の確認、結果についての予想 など</li> </ul> | <p>1 導入<br/>学習の約束を確認し、プラネタリウムでの天頂や方位を実際の空の見え方と結びつけることで、これからの学習に対する意欲をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラネタリウム室内での学習の仕方について</li> <li>・既習内容の確認</li> <li>・8 方位、太陽の南中高度や時刻の確認</li> </ul> <p>2 今夜の星空<br/>季節の星座を探したり、既習の星の明るさの違いや並び方の特徴を想起したりする活動を通して、星座に親しむとともに、天文に対する興味・関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今夜の星座 (季節の星座、北極星など)</li> <li>・星の明るさ、並び方 (一等星、秋の四辺形など)</li> </ul> <p>3 月と太陽の学習<br/>月の形の変化について、根拠のある予想や仮説を基に、月の満ち欠けの要因に気付いたり、月の満ち欠けのモデル実験や映像資料を見たりすることで、月と太陽の位置関係についての理解を深め、実際の観察への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日にちの変化による月の満ち欠け</li> <li>・月の満ち欠けについてモデル実験</li> <li>・プラネタリウム映像 (月の公転)</li> <li>・月と太陽の表面の様子</li> </ul> <p>4 本時のまとめと今後の見通し<br/>本時の学習についてまとめ、今後の天文学習に向けての意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月の形の変化のしくみ、冬の星座、 など</li> </ul> |



### Ⅲ 交通・天文教室実施について

#### 1 交通・天文教室利用の流れ

提出はC4th 文書連絡にてお願いします  
※関連文書様式は、C4th>児童文化センター>  
02\_交通・天文教室にも入っています



## 2 令和5年度児童文化センターの交通・天文教室実施上の留意事項

### 1 教室実施学年と期日

○小学校 4年（4～7月） 6年（9～12月）

○特別支援学校等（希望する学校のみ）

### 2 内 容

○小学校の学習内容は、交通学習ゾーンにおける「自転車の安全な乗り方」（特別活動）及びプラネタリウム利用による「天文の学習」（理科）合計2時間とします。

○特別支援学校等の学習内容については、事前にお問い合わせください。

### 3 実施方法一覧

| 学級数 | パターン     | 児童数<br>(特支含む)<br>※1 | 乗車人数<br>(引率含む)<br>※2 | ①<br>9:00<br>-9:45 | ②<br>10:00<br>-10:45 | ③<br>11:00<br>-11:45 | ④<br>13:30<br>-14:15 | ⑤<br>14:30<br>-15:15 |
|-----|----------|---------------------|----------------------|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1   | A        | ～38                 |                      | 1班交通               | 1班天文                 | または                  | 1班交通                 | 1班天文                 |
| 2   | B        | 39～                 | ～63                  | 1班交通<br>2班天文       | 1班天文<br>2班交通         | または                  | 1班交通<br>2班天文         | 1班天文<br>2班交通         |
|     | C        |                     | 64～                  | 1班交通               | 1班天文<br>2班交通         | 2班天文                 | ×                    | ×                    |
| 3   |          | ～76                 |                      |                    |                      |                      | ×                    | ×                    |
|     | D        | 77～                 |                      | 1班交通               | 1班天文<br>2班交通         | 2班天文                 | 3班交通                 | 3班天文                 |
| 4   | E        |                     | 2クラス63以下             | 1班交通<br>2班天文       | 1班天文<br>2班交通         | ×                    | 3班交通<br>4班天文         | 3班天文<br>4班交通         |
|     | F<br>2日間 |                     |                      | 1班交通               | 1班天文<br>2班交通         | 2班天文                 | ×                    | ×                    |
|     |          |                     |                      | 3班交通               | 3班天文<br>4班交通         | 4班天文                 | ×                    | ×                    |
| 5   | G<br>2日間 |                     |                      | 1班交通               | 1班天文<br>2班交通         | 2班天文                 | ×                    | ×                    |
|     |          |                     |                      | 3班交通               | 3班天文<br>4班交通         | 4班天文                 | 5班交通<br>(5クラス時)      | 5班天文<br>(5クラス時)      |

※1 1回の教室の定員は、児童が38人です。

※2 バスの定員は、中型45人、小型18人、合計63人です。

※3 徒歩・電車・スクールバスの場合は、パターンを変更できることがあります。

例：64人の2クラスの場合、CをBに変更できることがあります。

### 4 教室実施希望の申し込み方

(1) 実施年度の学年・学級数・児童数（予定）をご記入ください。

(2) 別添の「年間教室実施予定一覧」の○印が教室実施可能です。

(3) 別紙「教室実施予定希望書」には、学校行事等でどうしても実施不可能な日を記入してご提出ください。学校規模によって、2校同時に教室を実施する場合があります。

### 5 その他

(1) 交通教室（自転車教室）実施中は、安全確保のため、交通学習ゾーンを閉鎖します。閉鎖する時間をできるだけ短くする実施方法をとらせていただいています。

また、バス送迎等の関係で、班編制等学校側にご理解とご協力をいただく場合があります。ご了承ください。

(2) 「教室実施の手引き」を参考に「実施計画書」を作成し、教室実施日の2週間前までに提出してください。

### 3 バス乗車の留意点

- (1) バスは、実施計画書により運行します。出発時刻に遅れないよう準備してください。  
※バス降車後、背の順で並ぶため、乗車は「背の高い順」に乗ると、降車後がスムーズです。
- (2) 乗車前後および車内における安全指導は、引率者が責任をもって行ってください。
- (3) バスには、児童・生徒及び引率職員が乗車できます。  
※バスの定員は2台合わせて63人（中型45人、小型18人）です。

1号車：中型バス 45席

| (乗降口) |   |   | 運転席  |   |
|-------|---|---|------|---|
| 1     | ① | ② | 乗降席③ | ④ |
| 2     | ⑤ | ⑥ | 乗降席⑦ | ⑧ |
| 3     | ⑨ | ⑩ | 乗降席⑪ | ⑫ |
| 4     | ⑬ | ⑭ | 乗降席⑮ | ⑯ |
| 5     | ⑰ | ⑱ | 乗降席⑲ | ⑳ |
| 6     | ㉑ | ㉒ | 乗降席㉓ | ㉔ |
| 7     | ㉕ | ㉖ | 乗降席㉗ | ㉘ |
| 8     | ㉙ | ㉚ | 乗降席㉛ | ㉜ |
| 9     | ㉝ | ㉞ | 乗降席㉟ | ㊱ |

2号車：小型バス 18席

| (乗降口) |   | 運転席 |   |
|-------|---|-----|---|
| 1     |   | ①   | ② |
| 2     | ③ | ④   | ⑤ |
| 3     | ⑥ | ⑦   | ⑧ |
| 4     | ⑨ | ⑩   | ⑪ |
| 5     | ⑫ | ⑬   | ⑭ |
| 6     | ⑮ | ⑯   | ⑰ |

- (4) バス車内は、飲食禁止です。
- (5) バス車内では、安全運転遂行のため、声を出さないようにご指導ください。
- (6) バスの移動時間については、下の表を参考に設定してください。

児童文化センター送迎バス移動時間の目安（片道）

| No | 小学校 | 時間<br>(分) |
|----|-----|-----------|
| 1  | 桃井  | 10        |
| 2  | 中川  | 5         |
| 3  | 敷島  | 15        |
| 4  | 城南  | 10        |
| 5  | 城東  | 10        |
| 6  | 若宮  | 10        |
| 7  | 天川  | 10        |
| 8  | 岩神  | 15        |
| 9  | 広瀬  | 15        |
| 10 | 山王  | 20        |
| 11 | わかば | 15        |
| 12 | 上川淵 | 15        |
| 13 | 下川淵 | 25        |
| 14 | 桂萱  | 15        |
| 15 | 桃木  | 10        |

| No | 小学校  | 時間<br>(分) |
|----|------|-----------|
| 16 | 桂萱東  | 20        |
| 17 | 桃瀬   | 10        |
| 18 | 芳賀   | 15        |
| 19 | 総社   | 20        |
| 20 | 勝山   | 20        |
| 21 | 元総社  | 20        |
| 22 | 元総社南 | 20        |
| 23 | 元総社北 | 25        |
| 24 | 東    | 25        |
| 25 | 大利根  | 25        |
| 26 | 新田   | 25        |
| 27 | 細井   | 15        |
| 28 | 桃川   | 20        |
| 29 | 荒牧   | 20        |
| 30 | 清里   | 25        |

| No | 小学校 | 時間<br>(分) |
|----|-----|-----------|
| 31 | 永明  | 15        |
| 32 | 駒形  | 20        |
| 33 | 荒子  | 20        |
| 34 | 大室  | 25        |
| 35 | 二之宮 | 25        |
| 36 | 筑井  | 20        |
| 37 | 大胡  | 20        |
| 38 | 大胡東 | 25        |
| 39 | 滝窪  | 25        |
| 40 | 宮城  | 30        |
| 41 | 粕川  | 35        |
| 42 | 月田  | 40        |
| 43 | 原   | 20        |
| 44 | 時沢  | 20        |
| 45 | 石井  | 25        |
| 46 | 白川  | 25        |

※渋滞などの事情によっては、実際の移動時間は異なる場合があります。

## 4 交通教室の留意点

- (1) 小学校4年生、6年生を対象に、自転車の安全な乗り方指導を行います。
- (2) 背の順、男女混合4列で並べるように準備してください。
- (3) 黄色ゼッケンと青色ゼッケンの2つの組に分かれて学習します。組分けはセンター職員が行います。
- (4) 実習では、4年生は3人1組、6年生は個人で、自転車の安全な乗り方の練習をします。(約30分)
- (5) 自転車に乗れない児童は、交通学習ゾーン内で自転車乗りの練習を行うことができます。  
この場合、指導は引率の先生にお願いいたします。
- (6) 雨天の場合は、室内でのビデオによる指導、自転車操作の基本確認、直線往復練習(4年)、丁字路右折・駐車車両通過練習(6年)となります。
- (7) 6～10月頃を中心に、児童文化センター屋外で蚊が多く発生しています。必要に応じて、長袖や長ズボンの着用、虫除けスプレーの準備などをお願いします。

## 5 持ち物・服装

### (1) 持ち物

|    |                       |                                                                                                                                                                                                                     |
|----|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 児童 | ヘルメット                 | ・家庭にある児童は必ず持参させてください。 <u>ヘルメットは、事前にあごひもの長さを調整し、正しくかぶれるか確認してください。</u><br>・活動に入るとすぐにかぶるので、袋等には入れずに手持ちしてください。<br>・持っていない児童には、ヘルメットを貸し出すことができます。貸出用ヘルメットをご希望の場合は、必ず事前にお知らせください。なお、 <u>貸出用ヘルメットは体育帽子の上にかぶるようご指導ください。</u> |
|    | 水筒                    | ・暑い時期等、必要に応じて学校で判断し、持参させてください。<br>※水筒がなくても、公園の水道で水分補給をすることができます。                                                                                                                                                    |
|    | (4年のみ)<br>探検バッグ<br>鉛筆 | ・天文教室で使用します。<br>※筆記用具は、 <u>鉛筆のみ</u> (プラネタリウム内では消しゴムは使えません)<br>・事前に児童文化センターから送付した <u>ワークシート</u> を配付して、各自に持たせてください。(日付は空欄のまま)                                                                                         |

### (2) 服装

#### 自転車の練習がしやすい服装

- ・体育着・ズボンなど動きやすい服装(スカートは不可)
- ・寒い日について、滑り止めのついた手袋は可、マフラーは不可

## 6 事前・事後学習

- ・「交通教室事前学習指導(例)」及び、「交通教室のしおり」「チェックシート(教員用)」の活用をお願いします。  
(関連文書の様式は、C4th・書庫>児童文化センター>02\_交通・天文教室 にあります。)

前橋市児童文化センター

電 話 224-2548

FAX 243-8361